

資料 1

13市国民健康保険診療報酬一人当たり費用額

		平成27年度		平成28年度		平成29年度		H29とH28との比較	
		一人当たり 費用額(円)	順位	一人当たり 費用額(円)	順位	一人当たり 費用額(円)	順位	一人当たり 費用額の伸び(円)	対前年比率 (%)
1	下関市	449,691	4	446,372	5	458,130	5	11,758	102.63
2	宇部市	450,428	3	465,446	3	481,041	2	15,595	103.35
3	山口市	434,613	7	432,232	6	447,104	6	14,872	103.44
4	防府市	407,587	10	419,551	9	446,713	7	27,162	106.47
5	下松市	388,610	13	374,947	13	395,050	13	20,103	105.36
6	岩国市	423,053	8	426,865	7	434,207	9	7,342	101.72
7	山陽小野田市	439,000	6	448,092	4	462,475	3	14,383	103.21
8	光市	406,547	11	423,840	8	420,748	10	▲ 3,092	99.27
9	柳井市	439,652	5	413,952	11	415,118	11	1,166	100.28
10	美祢市	494,270	1	529,866	1	524,662	1	▲ 5,204	99.02
11	周南市	403,432	12	407,201	12	410,650	12	3,449	100.85
12	萩市	420,129	9	417,176	10	442,313	8	25,137	106.03
13	長門市	451,939	2	473,091	2	461,037	4	▲ 12,054	97.45
	市平均	431,057		434,839		446,444		11,605	102.67

※平成27年度・平成28年度は年報数値。平成29年度は山口県国民健康保険団体連合会提供の医療費統計数値。

※一般被保険者及び退職被保険者分を集計。

※一人当たり費用額は、療養諸費(医科・歯科・調剤・食事生活療養費・訪問看護療養費・療養費・移送費)を被保険者数で除したもの。

平成30年度の保険料率と国・県公表の1人当たりの保険料の比較表

●標準保険料率と山陽小野田市の賦課割合での保険料率の比較について

区分	標準保険料率(県内共通の算定方法)平成30年2月22日県公表						山陽小野田市の賦課割合で試算した場合の保険料率					
	保険料率			賦課割合			保険料率			賦課割合		
	所得割(%)	均等割(円)	平等割(円)	所得割(%)	均等割(%)	平等割(%)	所得割(%)	均等割(円)	平等割(円)	所得割(%)	均等割(%)	平等割(%)
医療分	7.52	29,790	20,401	43.97	39.26	16.77	8.57	24,280	21,900	50.00	32.00	18.00
後期支援分	2.50	9,903	6,782	46.95	39.27	16.77	2.81	8,069	7,278	50.00	32.00	18.00
介護分	1.89	9,735	4,633	39.70	41.93	18.36	2.20	7,429	4,542	50.00	32.00	18.00

●山陽小野田市保険料率(案)と1人当たりの保険料(案)

		区分	所得割(%)	均等割(円)	平等割(円)	市試算額 A		県試算額 B		国試算額 C	市試算額と県試算額との差 A-B		市試算額と国試算額との差 A-C			
						一般被保険者数	1人当たりの保険料	一般被保険者数	1人当たりの保険料	1人当たりの保険料	一般被保険者数	1人当たりの保険料				
試算①	昨年度と同率	医療分	9.50	24,900	23,100	12, 537人	94, 986円	12, 483人	87, 893円	98, 804円	54人	7, 093円	▲3, 818円			
		後期支援分	3.00	7,800	7,200											
		介護分	3.00	8,400	5,400											
試算②	標準保険料率を当市賦課割合にした料率	医療分	8.50	24,300	21,900	12, 537人	87, 963円					87, 893円	98, 804円	54人	70円	▲10, 841円
		後期支援分	2.80	7,500	6,900											
		介護分	2.20	7,500	4,500											
試算③	基金繰入金(8000万円)を活用した場合の料率	医療分	8.40	24,000	21,900	12, 537人	83, 281円					87, 893円	98, 804円	54人	▲4, 612円	▲15, 523円
		後期支援分	2.20	6,300	6,000											
		介護分	2.00	6,300	4,200											
試算④	基金繰入金(1億円)を活用した場合の料率	医療分	8.30	23,700	21,600	12, 537人	81, 542円					87, 893円	98, 804円	54人	▲6, 351円	▲17, 262円
		後期支援分	2.10	6,000	5,700											
		介護分	1.80	6,000	4,200											

※市試算額と県試算額は負担軽減後の医療分、後期高齢者支援分、介護納付金分の賦課総額を一般被保険者数で割った金額

※国試算額は、県試算賦課総額(基盤安定繰入金軽減分控除後)の医療分・後期高齢者支援分・介護納付金分それぞれに標準的な収納率を乗じたものの計。

【 参考 】

区分	平成29年度			平成28年度		
	所得割(%)	均等割(円)	平等割(円)	所得割(%)	均等割(円)	平等割(円)
医療分	9.50	24,900	23,100	9.70	25,500	23,700
後期支援分	3.00	7,800	7,200	3.20	8,400	7,800
介護分	3.00	8,400	5,400	3.40	9,000	6,000